

マンション管理組合のみなさまへ

～改修・建替え・敷地売却…マンションの将来を考える～

事前申込制
参加無料

マンション 再生セミナー

名古屋市にて
開催!

同時開催▶分譲マンションの建替え等に関する特別相談会(無料・要予約)

令和2年2月28日(金) 13:30～15:45(終了予定)
(13:00 受付開始)

定員 150名(申込先着順)

会場 ウィルあいち 大会議室
(名古屋市東区上豎杉町1番地)

築40年以上を経過した国内のマンションストックは80万戸以上。マンションの老朽化は、所有者だけでなく社会にとっても重大な問題を引き起こすと考えられており、改修・建替えなど何らかの形で再生していくことが必要とされています。マンション再生に管理組合としてどう取り組むのか、再生を円滑に進めるために何をすればいいのかなど、今後のマンション管理運営に必要なポイントについて、専門家が講演します。

第1部

『建替え・敷地売却について』

講師：日黒 朝樹

野村不動産(株) 開発企画本部マンション建替推進部 副部長 兼 開発課長

第2部

『合意できる管理組合運営とコミュニティ』

～目指す方向を決められるマンションになるために～

講師：廣田 信子

(公財) マンション管理センター参与

主催：公益財団法人マンション管理センター

後援：国土交通省

マンション再生セミナー 参加概要

参加申込み要項

参加には事前の申込みが必要です(申込み締切り2月21日(金))

◆ WEBでのお申込み/マンション管理センターのホームページにアクセスして、お申込みください。
https://www.mankan.or.jp/01_seminar/seminar_in.html

◆ FAXでのお申込み/下記申込書にご記入のうえ、ご送信ください。
※定員に達し次第締切りとさせていただきます。
申込受付後、受講番号をご連絡しますので、当日会場でお知らせください。



2月28日(金)名古屋開催申込書		FAX送信先	03-3222-1520	
フリガナ	お住まいの都道府県名			
申込者氏名	参加人数(3名以内でお願いします)		名	
連絡先	メールアドレス			
	電話番号	FAX		
■ 申込者区分 1 マンション管理組合 役員(専門委員会委員を含む) 2 マンション区分所有者・居住者 3 マンション管理士 4 マンション管理業者 5 マンション管理関係団体 6 その他()		■ 本セミナーを何によってお知りになりましたか 1 マンション管理センターホームページ 2 マンション管理センターメールマガジン 3 マンション管理センター通信 4 新聞 5 ちらし 6 その他()		

※お申込みいただいた個人情報は、適正な管理のうえ、セミナーの運営のみに使用いたします

お問合せ先 公益財団法人マンション管理センター 技術部

TEL 03-3222-1519

会場のご案内

ウィルあいち 大会議室

(名古屋市東区上豎杉町1番地)

- ◆ 市営地下鉄:市役所駅2番出口より徒歩10分
- ◆ 名鉄瀬戸線:東大手駅徒歩約8分
- ◆ 基幹バス:市役所下車徒歩10分
- ◆ 市バス:幹名駅1系統市政資料館南下車徒歩5分
※駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



同時開催 分譲マンションの建替え等に関する特別相談会(無料・要予約)

マンションの建替え等についての法律的・技術的なご相談に弁護士・建築士のペアが無料で応じる「分譲マンションの建替え等に関する特別相談会」が当日16時~17時に開催されます。
特別相談会は事前予約制ですので、ご希望の方は下記までお電話でお申込みください。

- 主催者 公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター(愛称:住まいるダイヤル)
- 申込先 電話番号:0570-016-100 受付時間:10時~17時(土日祝日を除く)

※セミナーの申込みとは別にお電話によるご予約が必要ですのでご注意ください。

講演概要

第1部

建替え・敷地売却について

講師：目黒 朝樹氏 野村不動産(株) 開発企画本部マンション建替推進部

副部長 兼 開発課長

マンション建替えのタイプは、団地型、単棟型、さらに郊外立地型、市街地立地型に分けられ、タイプによって取り組み方も変わってきます。建替えを円滑に進めるためには、どのような手法が適しており、どのように合意形成を進めていくべきかを、事例を交えながらお話しいたします。

第2部

合意形成できる管理組合運営とコミュニティ

～目指す方向を決められるマンションになるために～

講師：廣田 信子氏 (公財) マンション管理センター参与

マンションが高経年になると、高齢組合員、外部区分所有者、若い世代等が立場や価値観の違いを超えて、将来の方向を決めなければならない場面が増えます。その合意形成にあたっては、それまでの管理組合運営やどんなコミュニティを育ててきたかが問われます。円滑に合意形成するために、今何ができるかを考えたいと思います。